

第7表 人工妊娠中絶件数…………… 417ページ

第8表 食品衛生関係営業施設数…………… 417

第9表 と畜場・牛乳処理業数、と畜・乳牛検査頭数および狂犬病予防状況、ねずみ捕獲数…………… 418

第10表 環境衛生関係営業施設数および従事者数…………… 418

第11表 環境衛生関係営業施設数…………… 418

第12表 結核予防法による健康診断状況…………… 418

第13表 性病、予防接種、寄生虫、トラホーム予防状況…………… 419

第14表 衛生検査延件数…………… 419

第15表 薬事関係業者数…………… 419

第16表 麻薬中毒者数…………… 419

第17表 個別健康診断開設回数、受診延人員(保健所別)…………… 420

第18表 集団健康診断開設回数、受診延人員(保健所別)…………… 420

第19表 市区町村別公害防止条例に基づく届出件数と公害陳情件数…………… 421

第20表 法定・指定伝染病患者数、罹患率および死亡者数…………… 422

第21表 届出伝染病患者数、罹患率および死亡者数…………… 422

第22表 性病・結核・らい・食中毒患者数、罹患率および死亡者数…………… 424

第23表 市郡別、年齢階級別死亡者数…………… 424

第24表 月別、死因別死亡者数…………… 426

第25表 幼児、児童、生徒の平均体格…………… 428

第26表 幼児、児童、生徒の比体重、比胸囲、比座高…………… 428

第27表 幼児、児童、生徒の疾病異常該当者率…………… 429

第28表 摂取栄養量(1人1日当り)…………… 430

第29表 府県別医療施設関係者数…………… 430

第23章 司法・警察

記述…………… 432

図表…………… 433

第1表 登記数および登録税、手数料…………… 434

第2表 不動産および会社登記件数…………… 434

第3表 検察事件受処理人員…………… 436

第4表 少年被疑事件の受処理人員…………… 436

第5表 裁判所別民事事件人員…………… 438

第6表 裁判所別刑事事件数…………… 438

第7表 拘留所刑務所別収容人員…………… 440

第8表 施設別受刑者入出所人員…………… 440

第9表 罪名別受刑者数…………… 440

第10表 年齢別、刑期別受刑者数…………… 440ページ

第11表 少年院の入出所および収容人員…………… 442

第12表 少年鑑別所の入出所および収容人員…………… 442

第13表 人権侵犯事件の受処理件数…………… 442

第14表 出入国および外国人上陸数…………… 442

第15表 警察職員配置状況…………… 444

第16表 特別法令違反被疑者措置状況…………… 445

第17表 全刑法犯罪発生検挙月別状況…………… 446

第18表 年令別犯罪者数…………… 446

第19表 職業別年齢階級別犯罪少年数…………… 448

第20表 少年く犯(不良行為を含む)行為別補導人員…………… 450

第21表 触法少年学校・年令・非行歴別等調…………… 452

第22表 財物の被害および検挙回復状況…………… 452

第23表 売春関係事犯検挙状況…………… 453

第24表 年齢階級別家出人数…………… 454

第24章 災害・事故

記述…………… 456

図表…………… 457

第1表 農業被害…………… 458

(1) 水稲被害面積および被害量…………… 458

(2) 麦類被害面積および被害量…………… 458

第2表 火元別原因別火災度数…………… 460

第3表 火元別覚知別火災被害状況…………… 462

第4表 月別市郡別火災状況…………… 464

第5表 交通事故の車種別法規違反別車両件数…………… 466

第6表 交通事故の当事者別発生件数…………… 468

第7表 歩行者の交通法規違反別件数…………… 418

第8表 海上事故発生件数…………… 468

第9表 都市別建築物災害…………… 470

第10表 第2室戸台風被害状況…………… 470

第11表 労働災害死傷者数…………… 472

第12表 都道府県別火災・交通事故・災害住宅数…………… 472

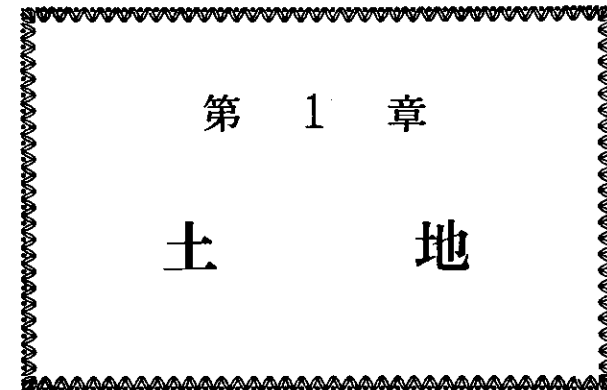
付 録

市町村地域変遷表…………… 474

指定統計一覧…………… 481

昭和40年度大阪府統計刊行物目録…………… 482

各制単位換算表…………… 485



第 1 章

土 地

第 1 章 土 地

位置および面積

本府の極所の地名および経緯度をみると、まず極東は枚方市大字穂谷（東経 135°45'）極西は泉南郡岬町多奈川小島（東経 135°07'）極南は同じく泉南郡岬町多奈川西畑（北緯34°16'）、極北は豊能郡能勢町天王（北緯35°02'）となり、距離は東西 60.5km、南北 86.8kmに及んでいる。また本府の大半を摂津平野、河内平野、和泉平野を合したいわゆる大阪平野で占められ、北部は京都府、東部一帯は生駒、葛城の両山脈をへだてて奈良県に接し、南部一帯は和泉山脈を境として和歌山県に、西部では大阪市以北を兵庫県に、以南は大阪湾にのぞんでいる。

昭和40年末現在の大阪府の面積は 1,839.97km²で全国46都道府県中最少のものとなっており、大阪市をはじめとし、市の数27と18町2村からなりたっている。

地勢および地質

大阪平野の中心をなす大阪市およびその周辺は、淀川、大和川の営む堆積作用によって生れた土地であり、上町台地一帯を除いては概して低地である。

和歌山県と境を接する葛城山脈は本府東南におこり、延々地を北にはせて奈良県境を区画する生駒山脈と結び、葛城、金剛、信貴、生駒の諸山はこれに属している。また本府南部には和泉山脈があって支山脈が北東に走り、七越、槇尾、天野の諸山が起伏し、北部では中国山脈の余勢をかって南におよび能勢、箕面、龍王の諸山をようし、その姿はいずれも優美で人々に親しまれている。

淀川はその源を滋賀県びわ湖に発し、瀬田川、宇治川となって京都府を貫流し、途中桂川を合せてたところより本府東北部に入り毛馬より二つに分れ、西に新淀川、南に流れて、中之島をはさみ、堂島川、土佐堀川となり合流するところから安治川と名を変え大阪湾に注いでいる。また南に流れるこれらの川を利用して豊臣秀吉が1585年に東横堀川等、松平忠明が1615年安井道頓に命じて道頓堀川を開かせ10数余の疎水路が設けられて水の都として大いにさかえたが、近年これらの川は汚染度を高めるのみでその用をなせず、交通まひ解消の一翼をになって、市内高速道路、駐車場として再び脚光をあびている。

大和川は奈良県において金剛山と生駒山の間を流れて府内に入り、南河内郡美陵町で石川と合流し、西に流れて大阪市南部、堺市、松原市との間を縫って大阪湾に注いでいる。この大和川は淀川につぐ大きな川であるが、

河心は年とともに砂に埋まり浅瀬となって水運の便を欠いている。またこのほか著名な川として石津川、津田川等の諸川があるがいずれも水運に恵まれない。

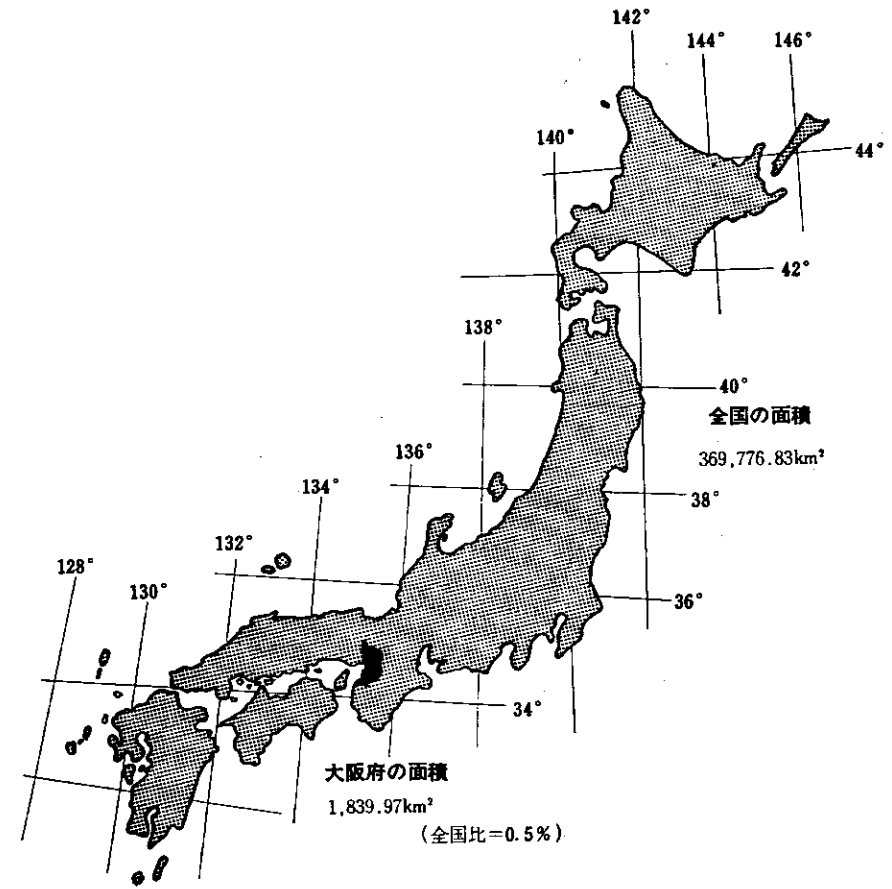
池沼は府下に約1万6千ほど点在するが、多くは田園灌漑がいの用に供せられるもので、そのうち規模の大きなものとして久米田池（岸和田市）狭山池（狭山町）光明池（和泉市）が水面積40ヘクタール前後で、その他大海池、室池の約17ヘクタールを上げられる。

本府の地質の最大面積を占めるものは、第4紀古層および第4紀新層であって、和泉沿海の地方は主として前者に属し、摂津南部および河内平坦部は後者に属している。またこれにつぐものは摂津中央部、河内東北端および和泉中央部より河内南部にわたる第3紀層と河内、和泉の山間部の片麻岩および和泉の砂岩層とである。なお花こう岩は河内東北部の山間および摂津北部に分布し、秩父古生層は摂津北部においてみただけとなっているほか、雲英安山岩は大和川支流、源川上流の河内の山間において、また石灰岩は摂津北部の山間にわずかにみられる。

行政区域のへんせん

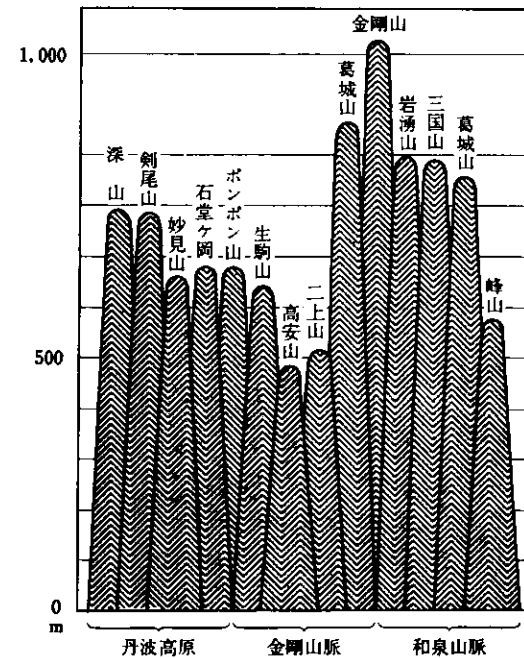
明治元年、新政府は大阪鎮台を以て摂津の一部と河内、和泉、大和の三国を管轄させたが間もなく大阪裁判所と改称、摂、河、泉、三国を管轄させ、しかも数か月にして大阪府について堺県を設け、同2年1月にはさらに分岐して摂津県、河内がおかれて府の管轄区域は大阪市の街のみとなった。しかし同4年11月地方府県の大改革により、摂津国における従来の諸府県を廃して大阪府が新たにおかれ、その後奈良県は廃されて堺県に合したが、堺県もまた同14年に大阪府に入り、同20年旧奈良県は大阪府から離れて県制をしき、これまで幾度となく統廃合を繰り返してきた行政区画もようやく落ち着いた。

以後現在まで本府の管轄地は殆んど変わらず、昭和33年4月1日に京都府桑内郡檜田村が高槻市に、同じく亀岡市の一部が豊能郡東能勢村に編入されたにすぎないが、この間府内での統廃合ならびに、それらによる新都市の設置を見て、明治22年市町村制施行時の2市12町310カ村を数えた市町村数は、さらに昭和28年10月から施行された町村合併促進法により急速な統廃合をつづけ、昭和40年末現在では前記のとおり27市18町2村が存在することとなった。なおこの市数27は北海道28市につぐもので全国第2位の数となっている。



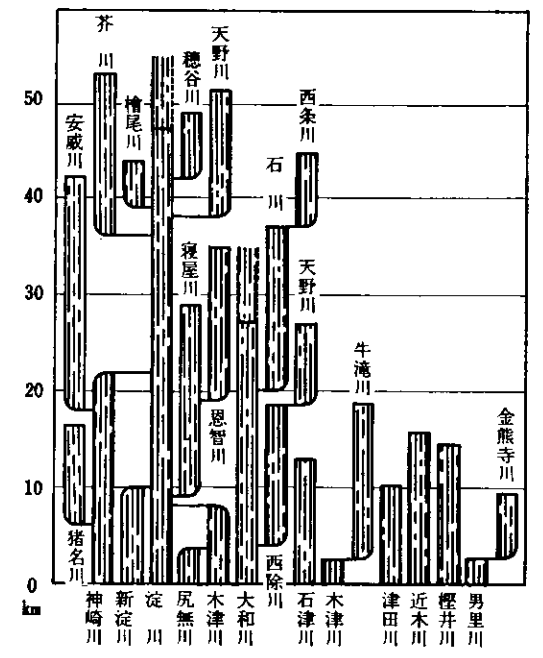
山 岳 の 標 高

第5表参照



河 川 の 流 長

第6表参照



第1表 面積と方位・距離

本表の面積は昭和35年建設省国土地理院調べに昭和39年10月1日現在大阪府公報に記載された臨海開発造成地の面積を含めてある。東西および南北の距離は旧陸軍参謀本部5万分の1の地図から測定したもので多少の誤差がある。

Table with 9 columns: 府県, 面積, 方位, 地名, 東西距離, 方位, 地名, 南北距離. Data for Osaka Prefecture.

資料 大阪府企画部統計課。

第2表 行政区画

本表は昭和40年12月末日現在におけるものである。

Table with 8 columns: 市郡, 地方事務所名, 管轄区町村名, 役所(場)数, 市数, 町数, 村数. Data for various municipalities and districts.

資料 大阪府企画部統計課。

第3表 市区町村の面積

総面積は昭和40年12月末日現在の区域について建設省国土地理院調べに大阪府公報に記載された臨海開発造成地の一部を含めてある。なお耕地面積は40年2月1日現在の「農業調査」による。

Table with 10 columns: 市区町村, 総面積, 耕地面積. Detailed area data for various cities and districts.

資料 大阪府企画部統計課。

第4表 税務署管轄区域

本表は昭和40年12月末日現在におけるものである。

Table with 4 columns: 税務署, 所在地, 管轄区域, 市町村数. Lists tax office jurisdictions across Osaka.

資料 大阪国税局。

第5表 主要山岳

本表は建設省国土地理院5万分の1地図より、標高によりおもなものを掲載した。なお市郡名は昭和40年12月末日現在、山頂への距離は傾斜距離である。

Table with 5 columns: 山名, 標高(メートル), 所属市郡名, 登山口の地名, 山頂への距離(キロ). Lists major mountains and their details.

資料 大阪府企画部統計課。

第6表

主要河川

本表は大阪府管内の主要河川を河川法適用河川ならびに同法準用河川について昭和37年4月現在で掲載した。

Table with 4 columns: 川名, 水源地名, 流末地名, 管内経過距離. Lists major rivers like淀川, 大和川, 男裡川, etc., with their source and terminal locations and lengths.

資料 大阪府土木部河川課。

第7表

主要池沼

本表は昭和36年7月20日～8月4日の間に行われた「溜池調査」によるもので昭和39年末現在で再確認してある。

Table with 7 columns: 池名, 所属地, 堤高, 堤長, 水面積, 貯水量. Lists various ponds like 久米田池, 狭山池, etc., with their location, dam height/length, area, and capacity.

資料 大阪府農林部耕地課。

第8表

都市公園

本表は昭和40年4月1日の大阪府下都市計画公園一覽表から開設面積3ha以上のものを掲載した。※は府営

Table with 5 columns: 名称, 所在地, 施設, 計画決定面積, 開設面積. Lists various parks like 城北公園, 旭町公園, etc., with their location, facilities, and area.

資料 大阪府土木部公園課。

市郡別

本表は各市町村保管の土地補償課税台帳又は土地補償課税台帳に登録された土地にかんする各年1月1日現在の数字でしてある。このため計、総数と一致しないものもある。昭和39年度分については自治省告示第158号固定資産評価基準に

Table with columns for City/County (市郡), Total (総), Field (田), Forest (畑), and Residential (宅). Rows include various cities like 昭和36年, 37, 38, 39, 昭和40年, 市部計, 郡部計, 大阪市, 堺市, etc.

民有地

ある。なお評価総地積の単位は反又は坪であるがhaに換算、評価総地積の小数点以下および総価格の千円以下は四捨五入もとずき評価替えが実施されその地目別上昇割合は府下平均宅地7.3倍、田畑1.44倍、山林2.45倍、その他8.36倍である。

Table with columns for Land (地), Pond (池), Marsh (沼), Mountain (山), Forest (林), Plain (原), Field (野), Railway (鉄軌道), and Land Accumulation (雑地積). Rows include numerical data for various land types.

第 10 表

府 県 別 民 有 地

本表は全国の各市町村（東京では区）が保管している土地台帳または土地補充課税台帳に登録された土地のうち、地方税法第5条第34条の規定により課税の対象となる土地にかんする各年1月1日現在の数字である。

府 県	総 数	田	畑	宅 地	山 林	牧 場	原 野	塩 田
昭 和 35 年	14 813 844	3 017 247	2 684 433	557 244	6 878 570	178 197	1 495 628	2 526
36	14 894 935	3 037 580	2 693 464	576 068	6 902 690	171 688	1 510 887	2 558
37	14 886 683	3 038 630	2 686 895	590 837	6 886 482	171 592	1 509 362	2 885
38	15 484 469	3 056 550	2 756 566	619 434	7 238 685	181 186	1 629 150	2 898
昭 和 39 年	15 574 028	3 092 283	2 668 648	654 655	7 554 922	192 755	1 407 864	2 901
北 海 道	2 706 836	214 278	685 848	36 414	1 044 556	177 395	548 345	-
青 森 県	350 913	73 520	78 008	11 026	105 991	946	81 422	-
岩 手 県	704 165	69 553	76 468	12 432	395 557	8 736	141 419	-
宮 城 県	299 043	102 759	44 804	13 697	127 654	3	10 126	-
秋 田 県	298 154	111 071	29 876	10 853	83 764	49	62 541	-
山 形 県	340 262	100 956	43 847	10 659	144 861	8	39 931	-
福 島 県	532 258	104 320	94 593	15 399	272 910	5	45 031	-
茨 城 県	410 224	96 364	134 519	23 503	139 246	56	16 536	-
栃 木 県	339 320	85 384	67 507	16 283	154 546	1 253	14 347	-
群 馬 県	264 594	37 733	83 875	14 710	107 250	515	20 511	-
埼 玉 県	241 468	65 633	89 682	24 677	58 019	-	3 457	-
千 葉 県	352 693	103 519	86 827	24 605	122 636	1 406	13 700	-
東 京 都	109 744	6 598	25 003	38 113	37 194	-	2 836	-
神 奈 川 県	137 577	17 569	40 423	24 973	49 522	-	5 090	-
新 潟 県	473 308	173 810	54 070	19 204	208 179	-	18 045	-
富 山 県	147 234	76 272	10 544	8 789	48 229	-	3 400	-
石 川 県	165 044	53 853	15 347	7 351	83 298	0	5 195	-
福 山 県	175 071	47 122	8 926	5 957	109 971	0	3 095	-
山 梨 県	130 195	18 979	33 554	5 614	61 294	-	10 754	-
長 野 県	442 999	80 560	94 508	16 636	186 599	1 598	63 098	-
岐 阜 県	478 429	64 851	31 618	12 148	354 544	-	15 268	-
静 岡 県	432 678	55 064	72 855	20 033	260 145	-	24 581	-
愛 知 県	272 559	89 499	56 409	32 009	90 420	-	4 119	103
三 重 県	287 421	68 289	30 345	11 616	172 668	0	4 503	-
滋 賀 県	172 181	64 189	8 534	7 601	88 348	-	3 509	-
京 都 府	166 883	38 850	13 975	10 463	100 806	7	2 782	-
大 阪 府	89 493	35 693	8 300	24 567	20 190	-	743	-
兵 庫 県	436 712	98 883	17 498	23 150	288 955	-	7 530	696
和 歌 山 県	148 093	29 261	9 444	4 557	103 455	-	1 376	-
鳥 取 県	247 272	26 514	17 537	5 267	196 908	1	1 045	-
島 根 県	151 740	33 087	16 558	4 572	77 952	-	19 571	-
島 岡 県	377 670	53 088	21 430	6 332	290 497	2	6 321	-
広 島 県	340 125	86 122	32 921	12 742	202 597	-	5 198	545
山 口 県	451 228	70 553	31 204	13 569	331 556	3	4 219	124
徳 島 県	299 573	69 501	20 121	12 333	190 832	1	6 741	44
香 川 県	197 638	28 677	22 372	5 548	139 908	-	797	336
愛 媛 県	110 780	36 943	13 390	6 411	52 841	-	261	934
高 知 県	285 134	42 560	43 581	9 173	188 712	0	992	116
高 松 県	336 609	33 999	23 457	4 353	271 273	-	3 527	-
福 岡 県	263 115	100 955	30 645	25 434	83 015	13	23 051	2
佐 賀 県	140 955	52 458	18 610	5 820	44 990	-	19 077	-
長 門 県	172 998	31 743	51 757	8 442	65 615	1	15 440	-
熊 本 県	279 309	77 914	72 354	13 446	91 590	742	23 263	-
大 分 県	221 373	56 148	32 719	8 752	78 241	-	45 513	-
宮 崎 県	219 543	46 885	48 679	9 128	94 280	12	20 559	-
鹿 児 島 県	373 408	60 705	124 105	16 294	133 303	-	39 001	0

第 2 章
気 象

資 料 自治省税務局固定資産課税課（土地平均価格、総地積、総価額等一覽）、「第16回日本統計年鑑」